

萬国製針株式会社

広島県
広島市西区楠木町2-3-32

1948年(昭和23年)設立
TEL 082-237-2337

<http://www.bankoku-needle.co.jp/>



代表取締役
高橋 正光

モノ作りの技術が
凝縮した針製造技術

針の産地広島を支える、国内シェア9割を誇る企業。金型制作、穴開け加工、熱処理、メッキなど細い針の中にモノ作りの技術が凝縮されている。

細い針に凝縮された技術

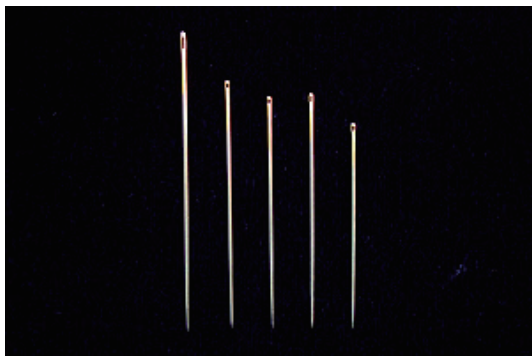
同社は、年間1億8千万本の手縫針を出荷しており、国内シェアは9割を誇る。約250種類に及ぶ手縫い針は、長年磨かれてきた伸線、切削、プレス、金型、熱処理、研磨、メッキ等様々な金属加工技術を駆使して製造される。同社の技術は、例えば、太さ0.35mmの針に0.17mmの穴を開けることができるなど極めて高く、その品質は他の追随を許さない。

生産設備も独自に開発

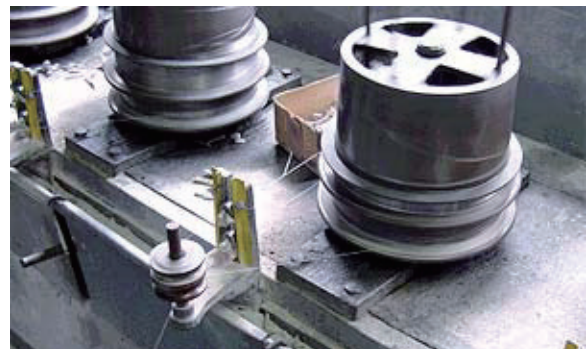
高精度の加工を可能にする製造設備は、同社が試行錯誤を重ねて、開発・製造したものである。また、線材加工のノウハウを活かして、各種釣り針の製造機械や、微細な穴をシートに開ける機械などの、製造・販売も行っている。

製針技術を応用した自動車部品・家電用部品等への多角化

海外からの安価な針の輸入増など針業界を取り巻く厳しい環境の中、同社は、工業用ニードル、各種ピン、家電用電極針、ワクチン接種針、更には製針技術を応用した自動車部品（スプリング、鋼鉄線の編み上げ部品）など事業の多角化を進めている。



各種手縫い針



伸線加工